

がん

項目	単位	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
大腸がん死亡者数の減少				334人→334人以下(人口11万人当たり)		年齢調整死亡率男25.7女18.6→減少	男23→34.8女13.8→16.2(人口10万対)
胃がん死亡者数の減少						年齢調整死亡率男57.9女19.3→減少	男47.7→37.3女17.2→11.5(人口10万対)
乳がん死亡者数の減少							7.3→8.2(人口10万対)
子宮がん死亡者数の減少							4.4→2.2(人口10万対)
肝がん死亡者数の減少							
全がん死亡における65歳未満の人の割合							
全がん患者における65歳未満の人の割合							
乳がんの自己検診をしている人の割合							
乳がん検診におけるマンモグラフィー検診の普及							
マンモグラフィーによる乳がん検診実施市町村							
胃がん検診における超音波検診の普及							
肺がん検診におけるペリカルGJ検診の普及							
胃がん検診におけるべプシン/ゲンゾの普及							
子宮がん検診における受診年齢の引き下げ							
大腸がん検診の受診率及び精検受診率の向上							
肝がん検診の普及							
肝臓癌検診の受診率							
C型肝炎ウイルスの検診実施市町村数							
がん登録率の推進(年間登録率)							
がん予防に関する学習や活動の場を提供する機会							
がん予防に関連した啓発活動を実施する市町村							
がんを防ぐための12カ条を知っている							
がん予防に関する相談の場を提供している市町村数							
がんの予防などの情報提供を行っている市町村数							
がんに関する情報提供、PR							
がん征圧月間などを活用した啓発活動の実施							
緩和ケア病棟の整備及び在宅緩和ケアの推進							
癌療つくりボランティア団体の市町村組織結成率							
がん検診を受けようとする仲間がいる							
がん予防12カ条の内容を知っている人の割合の増加						30.6→90.0以上	
緑黄色野菜のがん予防効果を知っている者							
食物繊維のむつがん予防効果を知っている							
※積極性反応者とはがん検診を受けて、癌性(がんの疑いがある。)と判定された人の中で、本当にがんであった人の割合のこと。							

がん

項目	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年	2027年	2028年	2029年	2030年
大腸がん死亡者数の減少														男33人 女20人→減少
胃がん死亡者数の減少														
膵がん死亡者数の減少														72人→減少
子宮がん死亡者数の減少														
肝がん死亡者数の減少														男87人 女18人→減少
全がん死亡における65歳未満の人の割合														
全がん患者における65歳未満の人の割合														
乳がんの自己検診をしている人の割合														
乳がん検診におけるマンモグラフィ検診の普及														39市町村→増加
マンモグラフィーによる乳がん検診実施市町村														2→41
乳がん検診における超音波検診の普及														赤松→増加
肺がん検診におけるペリカルCT検診の普及														堀内11市→増加
胃がん検診におけるペプシンゲン法/注の普及														2市町村→増加
子宮がん検診における受診年齢の引き下げ														30歳→20歳
大腸がん検診の受診率及び積極受診率の向上														増加
肝がん検診の普及														7市町村→増加
肝臓がん検診の受診率														
新型コロナウイルスの検診実施市町村数														
がん登録率の推進(年間登録率)														
がん予防に関する学習や活動の場を提供する機会														
がん予防に関連した健康教育を実施する市町村														
がんを防ぐための12か条を知っている														
がん予防に関する相談の場を提供している市町村数														
がんの予防などの情報提供を行っている市町村数														
がんに関する情報提供、PR														
がん症予防などを活用した啓発活動の実施														
緩和ケア病棟の整備及び在宅緩和ケアの推進														緩和ケア病棟68床在宅緩和ケア実施施設4ヶ所→増加
健康づくりボランティア団体の市町村組織結成率														
がん検診を受けようとする仲間がいる														
がん予防12か条の内容を知っている人の割合の増加														
緑黄色野菜のがん予防効果を知っている者														
食物繊維のむつがん予防効果を知っている														
※陽性反応適中度はがん検診を受けて、陽性(がんの疑いがある。)と判定された人の中で、本当にかんであった人の割合のこと。														

がん

項目	2019年	2018年	2017年	2016年	2015年	2014年
全がん検診受診率						
胃がん検診受診率	27.6→35.0		16.7→30.0	8.2→13.3以上(老健事業による)		10.8→16.0以上 35.2→52.0以上
子宮がん検診受診率	21.5→30.0		13.0→30.0	7.5→14.0以上(老健事業による)		15.4→23.0以上 28.1→42.0以上
乳がん検診受診率	17.8→30.0		14.5→30.0	6.7→11.8以上(老健事業による)		12.6→19.0以上 22.4→33.0以上
肺がん検診受診率	17.7→30.0		33.2→40.0	14.1→22.0以上(老健事業による)		18.0→27.0以上 42.4→63.0以上
大腸がん検診受診率	20.0→30.0		23.1→40.0	9.9→9.9以上(老健事業による)		16.3→24.0以上 26.9→40.0以上
その他のがん(肺がん・胃がん以外)						
精密検診受診率	70.0→80.0→100.0					
精密検診受診者の増加						
胃がんの要精密検査受診率の向上						
子宮がん(子宮頸部がん)要精密検査受診率の向上						
子宮がん(子宮体部がん)要精密検査受診率の向上						
子宮がん要精密検査受診率の向上						
肺がん要精密検査受診率の向上						
乳がん要精密検査受診率の向上						
大腸がん要精密検査受診率の向上						
要精密検査者の検診受診率						
精密検査の受診率向上						
胃がん陽性反応適中度の向上※						
子宮がん(子宮頸部がん)陽性反応適中度の向上						
子宮がん(子宮体部がん)陽性反応適中度の向上						
肺がん陽性反応適中度の向上						
乳がん陽性反応適中度の向上						
大腸がん陽性反応適中度の向上						
定期がん検診の実施						
がん検診への参加・受診者への誘導						
検診の精度管理及び評価						
がん検診を3年間受けていない人の受診率						
がん検診を3年間受けていない人の受診率						
がん検診を毎年1回受診している人の割合						
がん検診実施市町村数						
進行がんの進展度			50-54歳早期進行 男53.1女 55.5→65.0以上 進行がん男46.9女 44.5→35.0以下			
年齢調整罹患率			50-54歳男 286.3→257以下 女285.9→266以			
全がん罹患率						
肺がん罹患率						
大腸がん罹患率						
肝がん罹患率						男59.2→35.5女16.9→14.4
胃がん罹患率						
乳がん罹患率						
子宮がん罹患率						
全がん死亡率			50-54歳男 159.4→135以下 女126.8→107以	男200.3女97.7→減少		
肺がん死亡率						
大腸がん死亡率						
胃がん死亡率						人口10万対?男500→32.5女19.9→11.9
乳がん死亡率						
子宮がん死亡率						
肝がん死亡率						
全がん死亡者	不明→半減			年齢調整男200.3女97.7→減少		人口10万対 240.8→270. 増加率半減
肺がん死亡者数の減少						人口10万対 45.7→45. 増加率半減 人口10万対男64.0→61.2女20.0→19.0

がん

	がん検診推進		がん検診推進		がん検診推進	がん検診推進
	がん検診推進	がん検診推進	がん検診推進	がん検診推進		
大腸がん死亡者数の減少						
胃がん死亡者数の減少						
乳がん死亡者数の減少						
子宮がん死亡者数の減少						
肝がん死亡者数の減少						
全がん死亡における65歳未満の人の割合						
全がん患者における65歳未満の人の割合						
乳がんの自己検診をしている人の割合					不明→増加	
乳がん検診におけるマンモグラフィ検診の普及						
マンモグラフィによる乳がん検診実施市町村						
乳がん検診における超音波検診の普及						
肺がん検診におけるヘリカルCT検診の普及						
胃がん検診におけるペプシゲン法の普及						
子宮がん検診における受診年齢の引き下げ						
大腸がん検診の受診率及び精検受診率の向上						
肝がん検診の普及						
肝がん検診の実施市町村数						
C型肝炎ウイルスの検診実施市町村数						
がん登録委員の推進(年間登録率数)						
がん予防に関する学習や活動の場を提供する機会						
がん予防に関する健康教育を実施する市町村						
がん予防のための12か条を知っている						
がん予防に関する相談の場を提供している市町村数						
がんの予防などの情報提供を行っている市町村数						
がんに関する情報提供、PR						
がん検診月間誌を活用した啓発活動の実施						
緩和ケア病棟の整備及び在宅緩和ケアの推進						
健康づくりボランティア団体の市町村組織結成率						
がん検診を受けようとする仲間がいる						
がん予防12か条の内容を知っている人の割合の増加						
鎌倉色野菜のがん予防効果を知っている家 食物繊維の持つがん予防効果を知っている						
※積極性反応過半数とはがん検診を受けて、積極性(がんの疑いがある。)と判定された人の中で、本当にがんであった人の割合のこと。						

がん

項目	目標	現状	数値	達成率	備考	目標	現状	達成率	備考
喫煙率が低下する健康増進についての知見の普及			肺がん84.5喘息59.9気管支炎65.5心臓病40.5胎産中35.1胃潰瘍34.1妊娠への影響79.6歯周病27.3→知識の普及			肺がん84.5→100.0			がん81.4、気管支炎、喘息59.8、心臓病38.5、胎産中35.7、胃潰瘍32.2、妊娠に関連した異常72.1、歯周病22.0→100.0
食生活ががんに影響を及ぼすことを知っている									
喫煙率							男44.3→25.0以下女83→60以下		男55.1女3.2→減らす 全体25.8男47.2女6.3→減少
喫煙者数の減少			男63.5女8.9→男30.0女8.9						
発煙成功者の増加									
たばこ禁煙	たばこ禁煙								
喫煙対策の充実									
青少年の喫煙をなくす			中1男7.5女3.6高3男36.9女15.6→0.0			中学男1.6女0.5高校男12.0女2.0→0.0			
個人の身体活動や分煙の普及、長びく分煙の普及			分煙率不明→100.0			完全分煙区 産後間67.7行政機関(保健所など)63.8行政機関(後援)心20.0→100.0	100.0		
喫煙者に対する指導に関する実地研修プログラムの普及			不明→100.0			2市町→78市町村			
分煙率を向上している者の割合									
分煙について正しい知識を持っている人の割合を増やす									
分煙のための個別健康指導を実施している市町村							47→100.0		
分煙指導の体制を整備している市町村							189→増加		
分煙指導を実施している市町村							不明→100.0		
正しい運動の普及									
週3回、1回20分以上の運動をする人の割合									
日常生活における歩数									
運動習慣者の割合									
成人の1日あたりの平均摂取量の減少			12.4g→10.0g未満			11.8g→10.0g未満	11.8g→10.0g未満	12.2g→10.0g未満	12.3g→10.0g以下
食塩を摂り過ぎている人の割合を減らす									
食塩摂取量10g未満の人の割合									
成人1日あたりの平均食塩摂取量の減少	12.9g→10.0g未満								
塩辛い食品を多量摂取する者の割合			減らせるのが望ましい						
成人の1日あたりの野菜の平均摂取量の増加	254.2g→350.0g以上		284g→350g以上			242g→350g以上	245g→350g以上	231.3g→350g以上	
野菜類の摂取が少ない人(350g未満)の割合を減らす									
緑黄色野菜摂取量			99g→120g					74.7g→120g以上	97g→120g以上
緑黄色野菜を120g以上摂取する人の割合									
緑黄色野菜の摂取が少ない人の割合を減らす									
緑黄色野菜を毎日摂取する者の割合									
生果・乳製品の摂取が少ない人の割合を減らす									
豆腐摂取量									
成人1日あたりの平均カリウム摂取量の増加									
カルシウム摂取量									
野菜と果実摂取割合を増やす									
魚介類摂取量								98.6g→維持する	
1日あたりの平均摂取量食物繊維							不明→20-25g		16.3g→増加
食物繊維を20g以上摂る									
バランスのとれた食事(主食+主菜+副菜)をしている人の割合									
成人29.3→60.0以上15歳以上	成人29.3→60.0以上15歳以上								
60以上の食事に対して、食物繊維を1日12g以上摂る	成人29.3→60.0以上15歳以上								
果物類1日あたり摂取量									
果物摂取量								112.6g→150.0g以上	
果物を毎日摂取していない人の割合を減らす									
成人1日あたり1日あたりの脂肪エネルギー摂取量の減少	28.9→25.0以下		27.5→25.0以下			20-40代25.9→25.0以下	26.9→25.0以下	25.9→25.0以下	20代25.6 30代23.9 40代24.0→25.0以下
脂肪エネルギーが25%以上の人を減らす									
脂肪摂取量を減らす									
40-60代のBMIの平均									
成人の肥満者(BMI≥25.0)の減少									
7.0GPA100単位以上の人の割合の減少									
1日1回、10分間アルコールを飲む機会を増やす者の割合			男飲酒習慣のある人の13.4→20.0以上の減少			全体41男87→20.0以上の減少60歳以上全体41男99→20.0以上の減少		不明→減らす	男10.9→20.0減少
飲酒対策	アルコール啓蒙								
1日2回以上の過量飲酒者の割合							15.7→12.0以下		
飲酒減量の計画をすすめる			中3男25.4女17.2高3男51.5女35.9→0.0			月に一回以上中学52高校181→0.0			
飲酒減量に関する啓蒙活動の充実			不明→普及				不明→100.0		不明→普及に努める
アルコールに関する学習の場の増加									
多量飲酒者の減少									
酒量の飲酒を守る									
毎日酒を飲む人の減少									
習慣的に多量飲酒する人(週3回以上、かつ1日に純アルコールで40g以上を摂取する人)の割合									
飲酒減量に関する啓蒙活動の充実									
胃がん検診	60万人→90万人以上							60458人→100増加	
子宮がん検診	53万人→80万人以上							44727人→100増加	
乳がん検診	46万人→69万人以上							37586人→100増加	
肺がん検診	44万人→66万人以上							116900人→100増加	
大腸がん検診	53万人→80万人以上							51229人→100増加	
肝がん検診									

がん

項目	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値
全がん検診受診率								
胃がん検診受診率		40歳以上男 47.6→70.0以上女 34.5→50.0以上	14.4→30.0以上			30.4→40.0以上	11.8→18.0以上	9.1→13.0
子宮がん検診受診率		30歳以上 32.9→50.0以上	14.3→30.0以上			20.4→30.0以上	13.0→20.0以上	12.5→18.0
乳がん検診受診率		30歳以上 28.1→40.0以上	13.1→30.0以上			20.6→30.0以上3040代不明→50.0以上	12.8→19.0以上	13.4→20.0
肺がん検診受診率		40歳以上男 40.9→60.0以上女 27.4→40.0以上	25.5→30.0以上			59.9→激らさない	15.0→23.0以上	10.6→15.0
大腸がん検診受診率		40歳以上男 45.0→65.0以上女 38.2→55.0以上	13.8→30.0以上			32.8→40.0以上	11.4→17.0以上	8.5→12.0
その他のがん(肺がん・胃がん以外)								
精密検査受診率								
精密検査受診者の増加								
胃がんの要精密検査受診率の向上		87.2→100.0	73.3→100.0			72.0→90.0以上		
子宮がん(子宮頸部がん)要精密検査受診率の向上								
子宮がん(子宮体がん)要精密検査受診率の向上								
子宮がん要精密検査受診率の向上		89.1→100.0	63.3→100.0			75.9→90.0以上		
肺がん要精密検査受診率の向上		86.9→100.0	81.6→100.0			67.6→90.0以上		
乳がん要精密検査受診率の向上		87.5→100.0	61.6→100.0			70.3→90.0以上		
大腸がん要精密検査受診率の向上		50.9→100.0	52.4→100.0			57.1→90.0以上		
要精密検査の検診受診率							不明→100.0	
精密検査の検診受診率								
胃がん男性反応率の向上※								
子宮がん(子宮頸部がん)男性反応率の向上								
子宮がん(子宮体部がん)男性反応率の向上								
肺がん男性反応率の向上								
乳がん男性反応率の向上								
大腸がん男性反応率の向上								
定期的ながん検診の実施								
がん検診での要精密検査・要医療者への事後指導								
検診の精度管理及び評価								
がん検診を3年間受けていない人の受診率								
がん検診を3年間受けていない人の受診率								
がん検診を毎年1回受診している人の割合								
がん検診実施市町村数								
進行がんの進展度								
年齢調整罹患率								
全がん罹患率								
肺がん罹患率								
大腸がん罹患率								
肝がん罹患率								
胃がん罹患率								
乳がん罹患率								
子宮がん罹患率								
全がん死亡率								
肺がん死亡率						壮年期 30.6→27.4全体 2.4→2.4		
大腸がん死亡率						壮年期 20.7→20.7		
胃がん死亡率						壮年期 40.3→23.6全体 2.9→2.3		
乳がん死亡率						壮年期 16.1→13.4		
子宮がん死亡率						壮年期 6.4→3.4全体 0.3→0.3		
肝がん死亡率								
全がん死亡者							死亡者4185人→減少	壮年期不明→200減少
肺がん死亡者数の減少								

がん

項目	目標値	達成率	取組内容	取組状況	備考	達成率	達成率	達成率
大腸がん死亡者数の減少								
胃がん死亡者数の減少								
乳がん死亡者数の減少								
子宮がん死亡者数の減少								
肝がん死亡者数の減少								
全がん死亡における65歳未満の人の割合								
全がん患者における65歳未満の人の割合								
乳がんの自己検診をしている人の割合								
乳がん検診におけるマンモグラフィー検診の普及								
マンモグラフィーによる乳がん検診実施市町村								
乳がん検診における超音波検診の普及								
肺がん検診におけるヘリカルCT検診の普及								
胃がん検診におけるペプシンゲン法の普及								
子宮がん検診における年齢年齢の普及								
大腸がん検診の受診率及び精検受診率の向上								
肝がん検診の普及								
肝臓がん検診の受診率								
C型肝炎ウイルスの検診実施市町村数							27市町村→1000	
がん検診事業の推進(年間検診率)								
がん予防に関する学習や活動の場を提供する機会					不明→増加			不明→増やす
がん予防に関する健康教育を実施する市町村								
がんを予防するための12カ条を知っている								38.5→100.0
がん予防に関する相談の場を提供している市町村数								
がんの予防などの情報提供を行っている市町村数								
がんに関する情報提供、PR					不明→増加			
がん検診日誌などを活用した啓発活動の実施					不明→増加			
緩和ケア病棟の整備及び在宅緩和ケアの推進								
医療つくりボランティア団体の市町村組織継続率								
がん検診をきっかけとして検診仲間がいる								
がん予防12カ条の内容を知っている人の割合の増加								
緑黄色野菜のがん予防効果を知っている者								
食物繊維のつづががん予防効果を知っている								
※積極的応答中程度とはがん検診を受けて、陽性(がんの疑いがある。)と判定された人の中で、本当にがんであった人の割合のこと。								

がん

項目	生活習慣	検査	予防	啓発	生活習慣対策	その他	備考	備考	備考
大腸がん死亡者数の減少							男21.5→29女 11.7→13		
胃がん死亡者数の減少							男34.0→19女 15.2→7.5		
乳がん死亡者数の減少									
子宮がん死亡者数の減少									
肝がん死亡者数の減少									
全がん死亡における65歳未満者の割合	25.4→20.0以下								
全がん患者における65歳未満者の割合	35.9→30.0以下								
乳がんの自己検診をしている人の割合	調査予定→増や す								
乳がん検診におけるマンモグラフィー検査の普及									
マンモグラフィーによる乳がん検診実施市町村	調査予定→増や す								
乳がん検診における超音波検診の普及									
肺がん検診におけるヘリカルCT検診の普及									
胃がん検診におけるペプシゲン法の普及									
子宮がん検診における受診年齢の引き下げ									
大腸がん検診の受診率及び精検受診率の向上									
肝がん検診の普及									
肝臓癌検診の実施率						32.6→50.0			
C型肝炎ウイルスの検診実施市町村数									
がん登録事業の推進(年間登録者数)	4833→500増加								
がん予防に関する学習や活動の場を提供する機会									
がん予防に関連した健康教育を実施する市町村						91.8→100.0			
がんを防ぐための12カ条を知っている									
がん予防に関する相談の場を提供している市町村数	6→全市町村								
がんの予防などの情報提供を行っている市町村数	46→全市町村								
がんに関する情報提供、PR									
がん検診の普及									
がん検診の普及									
緩和ケア病棟の整備及び在宅緩和ケアの推進									
徹底しりばらニア関係の市町村組織形成率	88.6→100.0								
がん検診をきっかけとして検診仲間になる							60.3→72.0		
がん予防12カ条の内容を知っている人の割合の増加									
緑黄色野菜のがん予防効果を知っている者							男63.6女		
食物繊維の持つがん予防効果を知っている							男59.0女		
※慢性肝炎適中度とはがん検診を受けて、陽性(がん の疑いがある。)と判定された人の中で、本当にかんで あった人の割合のこと。									

その他

項目名	全体目標	不慮の事故	健康習慣づくり	喫煙・飲酒・喫煙	生きがいづくり	健康増進	安心できる医療	リハビリテーション	介護保健	ひとりで暮らしやすい都市整備
健康で自立できる期間の割合の増加	男90.9→94.0 女91.0→97.2									
主観的な健康指標「自分は健康であると思う人」の割合の増加	77.6→90.0									
早世に関する指標「65歳未満で死亡する人の割合」の減少	男25.4→18.0 以下女 13.7→9.0									
SIDS(乳幼児突然死症候群)、誤飲による窒息や中毒、溺死、転落、交通事故などの不慮の事故による死亡者の減少	人口10万あたり381人 →122の全国値									
乳児期にうつぶせ寝をさせている親の割合をなくす										
応急処置や心臓蘇生の方法を知っている人の割合の増加	44.6→70.0以上									
高齢者にとっての安全で暮らしやすい住宅環境や子の改善方法を知っている人の割合の増加	59.4→60.0以上									
家庭内での事故防止対策が未実施で、実施予定のない家庭の割合の減少	29.4→20.0以上									
自分は健康だと感じている方の割合	75.1→85.0									
日常生活をしている(生活習慣病の危険因子に係る)生活習慣の項目数が5つ以上の方の割合	23.8→50.0									
年1回は健康診断を受けている方の割合	63.9→80.0					63.9→85.0				
薬物乱用防止キャンペーンの認知度			66.0→80.0							
傘をさすことがある方の割合				62.8→90.0						
月に2回以上ある生活を送っている方の割合				83.3→90.0						
自立高齢者率				92.3→低下させない						
引道館アカデミー講座年間受講者数				24292人 →52000人						
自分の血圧について正しく認識されている方					67.0→85.0					
自分適正体重に近づけるようまたは維持するよう心がけている方					72.0→85.0					
定期的に歯科検診を受けている方					10.2→30.0					
毎日1回以上10分くらい歯磨きを行なう方の割合					25.5→50.0					
地域医療支援病院数							1→10			
地域がんセンター整備箇所数							3→4			
人口10万対医師数							136.4→適正配置			
人口10万対歯科医師数							51.8→適正配置			
看護職員数							16940人 →22700人			
聴覚放射線技師数							602人→674人			
救急救急士配置数							28.9→80.0以上			
地域リハビリテーション数							4→27			
自立高齢者率							92.3→低下させない			
病院に従事する理学療法士・作業療法士数							PT195人→292人 OT62人 →241人			
機能訓練参加延べ人員							A型36686人→59688人 B型4408人→60189人			
ハザードによる承認品目件数								26→126		
食中毒事件に心当たりがある方の割合								38.8→50.0		
かかつけん病虫を持つ人の割合								46.2→70.0		
皮膚炎発生率								26.3→45.0		
大気環境基準の達成率								SO ₂ 100.0NDx1 00.000100.05P M61.50x0.0→1 00.0		
劣化劣化モグによる被害者数								5→0		
上水道の普及率								86.9→90.0		
公共用水域のBOD(生物化学的酸素要求量)環境基準の達成								52.3→83.0以上		
排水等処理率								58.5→75.0		
悪臭苦情件数								657→0		
市町村の一般廃棄物焼却施設からのダイオキシン類総排出量(グラム)1000(年)								46→0.74		
都市計画区域(内人口10万)都市公園面積									6.72m ² →9.5m ²	
推進リノベーション事業完了箇所数									10→18	
県営住宅ストックの住戸内のバリアフリー化率										
住宅環境と健康影響に関する心がある方の割合										
交通事故による死者数の減少										
シートベルト着用率										
避妊方法を正確に知っている高校生の割合の増										
性感染症について性格に知っている高校生の割合を増加										
10代人工妊娠中絶実施率を減少										
赤ちゃんを抱いた経験がある高校生の割合を増										
薬物の有害性を知っている高校生の割合										
「母性健康増進指導事項連絡カード」を知っている妊婦の割合を増加										
妊婦中に職場で配慮が受けられる妊婦の割合を増加										
妊娠1週以下(初期)での妊娠の届出率を増加										
妊産婦新卒の減少										
妊娠・出産について満足する者の割合を増加										
妊娠中の飲酒者をなくす										
妊娠中の喫煙者をなくす										
妊娠中の定期健康診断の未受診者をなくす										
周産期死亡率の減少										
全出生数中の低体重児・極小低体重児の割合を減少										
出産一ヵ月後に母乳哺育をしている母親の割合を増加										
低体重児に対してカンガルケアを実施している産院数を増加										
不慮の死亡率を減少										
チャイルドシート使用率を増加										
事故防止対策を実施している家庭の割合を増加										
予防接種の実施率を増加										
新生児死亡率・乳児死亡率を減少										
小児科のかかりつけ医をもつ親の割合を増加										

その他

領域名	ひとしやさい 住みぐい	交通安全対策	母子保健	環境	健康づくり支援 サービス	音折・転倒	高齢者の防犯 サリ	健康診査	母子の健康づくり	若少年の健康づくり
健康で自立できる期間の割合の増加										
主観的な健康指標「自分は健康であると思う人」の割合の増加										
早世に関する指標「65歳未満で死亡する人の割合」の減少										
SIDS(乳幼児突然死症候群)、誤飲による窒息や中毒、溺死、転落、交通事故などの不慮の事故による死亡数の減少			人口10万対34.6→半減							
乳児期にうつぶせ寝をさせている親の割合をなくす			おむねうつぶせ寝→なくす							
応急処置や心配蘇生の方法を知っている人の割合の増加										
高齢者にとっての安全で暮らしやすい住宅環境やその改善方法を知っている人の割合の増加										
家庭内での事故防止対策が未実施で、実施予定のない世帯の割合の減少										
自分は健康だと思っている方の割合										
日常気をつけている(生活習慣病の危険因子に係る)生活習慣の項目数が5つ以上の方の割合										
年1回は健康診断を受けている方の割合										
薬物乱用防止キャンペーンの認知度										
幸せを感じたことがある方の割合										
心にゆとりのある生活を送っている方の割合										
自立高齢者率										
弘道館アカデミー講座年間受講者数										
自分の血圧について正しく認識されている方										
自分適正体重に近づけるようまたは維持するよう心がけている方										
定期的に歯科検診を受けている受けている方の割合										
毎日1回以上10分くらい運動を行っている方の割合										
地域医療支援施設数										
地域がんセンター整備箇所数										
人口10万対医師数										
人口10万対歯科医師数										
看護職員数										
診療放射線技師数										
救急救急士配置数										
地域リハ・ステーション数										
自立高齢者率										
病院に従事する理学療法士・作業療法士数										
機能訓練参加延べ人員										
ハザードによる承認品目件数										
食中毒予防に心がけている方の割合										
かかりつけ薬局を持つ人の割合										
医療分業率										
大気環境基準の達成率				SOx1000 NOx, SPM 向上						
光化学スモッグによる被害者数										
上水道管の管径										
公共用水域のBOD(生物化学的酸素要求量)環境基準の達成										
排水処理率										
悪臭苦情件数										
市町村の一般廃棄物焼却施設からのダイオキシン類検出検出量(グラム・日あたり)										
緑地計画区域(グリーンゾーン)内										
緑地計画区域(グリーンゾーン)外(緑地公園面積)										
歩道ブロック舗装完了箇所数										
県営住宅ストックの住戸内のバリアフリー化率	200→40									
住環境と健康影響に関心がある方の割合	77.2→90.0									
交通事故による死者数の減少		328→300以下								
シートベルト着用率		81.0→90.0以上								
避妊方法を正確に知っている高校生の割合の増加			17歳26.4→100							
性感染症について性格に知っている高校生の割合を増加			17歳エイズ39.4クラミジア75.6梅毒37.5淋病34.4→100							
10代人工妊娠中絶実施率を減少			7.4→減少							
赤ちゃんを授けた経験がある高校生の割合を増加			41.0→100.0							
薬物の有害性を知っている高校生の割合			17歳薬物乱用の習慣性98.1シンナー遊びが身体に及ぼす影響85.1シンナー遊びが知覚に及ぼす影響87.1→100.0							
「母性健康指導事項連絡カード」を知っている妊婦の割合を増加			7.1→100.0							
妊娠中に職場で配慮が受けられる妊婦の割合を増加			69.1→100.0							
妊娠11週以下(初期)での妊娠の届出率を増加			妊娠15週以下84.2→100.0							
妊娠続存率の減少			8.0→半減							
妊娠・出産について満足する者の割合を増加			72.8→100.0							
妊娠中の飲酒者をなくす			19.6→なくす							
妊娠中の喫煙者をなくす			13.9→なくす							
妊娠中の定期健康診査の未受診者をなくす			2.1→なくす							
周産期死亡率の減少			後期死産率5.3→4.5早期新生児死亡率1.0→維持							
全出生数中の低体重児・極小低体重児の割合を減少			低体重児7.8→減少極小低体重児0.7→減少							
出産一ヵ月後に母乳哺育をしている母親の割合を増加			28.5→50.0							
低体重児に対してファンガル療法を実施している病院数を増加			新生児集中治療管理室を有している全病院							
不慮の死亡率を減少			0歳17.2 1-4歳9.0 5-9歳5.2 10-14歳3.2 15-19歳1.3→半減							
チャイルドシート使用率を増加			88.9→100.0							
事故防止対策を実施している家庭の割合を増加			損傷防止66.8対談からの転落防止50.6浴槽への転落防止54.3子供だけを家に残さない94.2玄関から飛び出し防止21.9→100.0							
予防接種の実施率を増加			1歳までに92.930.7 1.5歳までに三種混合82.1 1.5歳までに麻疹78.9→95.0							
新生児死亡率・乳児死亡率を減少			新生児1.5乳児3.0→維持							
小児科のかかりつけ医をもつ親の割合を増加			88.6→100.0							

その他

項目名	ひたひたの住みやすさ	交通安全対策	母子保健	環境	障がい者支援 ケア・ピアス	骨折・転倒	高齢者の暮らし より	健康診査	母子の健康づくり	青少年の健康づく り
小腸癌手術を控えている親の割合を増加			25.4→100.0							
育児について相談相手がいる母親の割合を増加			95.8→100.0							
子育てに自信が持てない母親の割合を減少			50.4→減少							
産後3ヶ月の間に即うつ気分があった母親の割合を減少			48.9→半減							
育児に参加する父親の割合を増加			93.4→100.0							
子供と一緒に遊ぶ父親の割合を増加			83.6→100.0							
児童相談所における児童虐待に関する相談件数			489件→増加を経て減少へ							
低公害車の普及、促進				1947台→低公害車の台数増加						
大気中のベンゼン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレンの環境基準達成率を100.0とする				ベンゼン3.9トリクロロエチレン100.0テトラクロロエチレン						
道路に面する地域の騒音の環境基準達成率の向上				6.5→向上						
河川浄水場の騒音の環境基準達成率の向上				54.1→55.0						
大気中のPM2.5の環境基準の達成率100.0を維持				17.0→27.0						
大気中の二酸化硫黄の環境基準の達成率100.0を維持				100.0→100.0						
自然環境保全地域などの面積の拡大				1944ha→拡大						
緑とふれあい面積の拡大				9474ha→10183ha						
川辺・海岸に親める環境が整っていると感じられる人の割合を増加				増加						
1人1日あたりのごみ排出量の減少				1025g→950g						
一般廃棄物のリサイクル率向上				19.5→30.0						
産業廃棄物の最終処分量の削減				118.5トン→減少						
産業廃棄物のリサイクル率向上				57.0→向上						
県内の温室ガスの総排出量を平成2年度から6.0削減				21194千トン→6.0削減						
フロン回収量の増加				15.6トン→増加						
環境学習への参加者の増加				11295人→14000人に増加						
自主グループ化を旨とした健康づくり事業を実施している市町村数				46→増やす						
胃がん検診受診率				40歳以上6.0→上げる						
子宮がん検診受診率				30歳以上8.5→上げる						
乳がん検診受診率				30歳以上7.0→上げる						
肺がん検診受診率				40歳以上5.4→上げる						
大腸がん検診受診率				40歳以上12.5→上げる						
基本健康診査受診率				40歳以上56.6→上げる						
生活習慣改善指導推進事業実施地区数				6区市町村→増やす						
個別健康教育実施地区数				3区市町村→増やす						
高齢者の骨折の受療率				人口10万対271→上げる						
高齢者の転倒による搬送人数				21683人→減らす						
骨粗しょう症予防対策事業実施区市町村数				34区市町村→増やす						
外出頻度が週1回程度以下の高齢者の割合							19.9→減らす			
近所づきあいのない高齢者の割合							9.8→減らす			
機能訓練事業実施区市町村数							33区市町村→増やす			
自主グループ・家族会活動のある機能訓練施設数							263家族会			
「生きがい活動支援事業」実施区市町村数							8.6→増やす			
就業している高齢者							52区市町村→増やす			
学習活動への参加							65-69歳44.0、70歳以上22.4→増やす			
ボランティア等への参加							65歳以上7.7→増やす			
食事を楽しむことができる人の増加							65歳以上男14.6女10.4→増やす			
よくストレスを感じる人の減少										
朝目覚めた時、十分眠れた感覚がいつもある人の増加										
健康と感じている人の増加										
生きがいのある人の増加										
人とふれあうことが楽しく感じる人の増加										
健康寿命の延伸										
40歳未満における生活習慣病死亡者の減少										
交通事故年間死亡者数の減少										
健康診査を受ける人の増加										
健康について気をつけている人の増加										
まちづくりへの住民参画への参加意向を持つ人の増加										
ボランティア休職制度のある企業の増加										
年間総休日数が100日以上ある企業の増加										
自分の役に使える時間がほとんどないの感										
インターネット、広報、マスメディアにより、安心な生活情報が得られると感じる人の増加										
生涯学習の場と機会の提供に満足する人の増加										
職場へのボランティア休職の導入など、住民が市民活動に参加しやすい条件の整備に満足する人の増加										
芸術文化にふれあう機会の提供に満足する人の増加										
生活習慣病や感染症の予防など保健予防体制の確保に満足する人の増加										
妊婦の喫煙率								15.0→0.0		
妊婦の妊娠感染検査実施率								51.0→80.0		
母乳哺育の割合(生後1ヶ月)								38.0→増加		
育児にストレスを感じる母親の割合								今後調査→減少		
小中高生の喫煙率										今後調査→0.0
児童生徒の肥満割合										小1.6中1.2高2.4→増加させず
喫煙率										
基本健康診査の受診率										
要支援・要介護者の割合										
基本健康診査の肝機能検査(要医療)と「要指導」の合計の割合										
カルシウム充足率										

その他

項目名	ひとにやさしい 存在づくり	交通安全対策	子育て	健康	健康づくり支援 サービス	骨折・転倒	高齢者の閉じこもり	健康診査	母子の健康づくり	青少年の健康づくり
朝食を欠食する人の減少										
1日1食、きちんとした食事を家族2人以上で楽しく30分以上かけてとる人の割合										
外食や食品を購入する時に栄養成分表示を参考にする人の割合										
自分の食生活に問題があると思う人のうち、食生活の改善意欲がある人の増加										
栄養成分表示の提供店の増加										
学習の場の増加と参加の促進										
学習や活動の自主グループの増加										
運動参加者数の全国順位										
健康診断有所見者の割合										
がん発症者率										
健診によるがん発見者のうち早期がんの割合										
標準化死亡率										
高血圧・糖尿病・高脂血症などの予防に心がけている者の割合										
健康診査の受診率								不明 →50増 加		
がん検診受診者率										
市町村の行う集団健康教育の実施回数										
市町村の行う個別健康教育を受ける者 乳がん自己検診法の教育を取り入れているもの の割合										
生活習慣病にかかっている者や予防のための自主 グループの育成に取り組む市町村・医療機関										
65歳以上の在宅見守り(在宅)										
福祉中による在宅見守り(65歳以上在宅)										
福祉中発症率										
福祉中発症率										
大腸癌罹患率										
糖尿病										
膝関節痛患者										
65歳以上の自立期間										
脳卒中患者で通院後の自立度が低下する者										
高齢者で運動習慣を持つ者の割合										
生きがいや役割を持つ者の割合										
趣味などで出かける者の割合										
運動仲間など自立支援事業に参加する者 の増加について学習する者										
認知症予防を実施する市町村										
認知症予防教育を実施する市町村										
保育所・小学校での世代間交流の場 /V/Aフリーの公共施設										
アレルギー疾患に関する正しい知識を持つ人の割合										
アレルギー疾患に関する健康相談の実施市町村数										
アレルギー-物質を含む食品表示店										
20代女性の骨密度検査が要注意の人										
3歳児におけるう歯のない人の割合										
12歳児における1人平均う歯										
12-14歳における歯肉に所見のない人の割合										
カルシウム摂取量										
朝食欠食率										
間食として甘い食品・飲料を1日3回以上飲食する 習慣を持つ幼児の割合の減少										
3歳までにフッ化物歯面塗布を受けたことのある者 の割合の増加										
定期歯科健診受診率										
未成年者の喫煙										
未成年者の飲酒										
育児・介護休暇制度の実施										
母子保健推進委員										
学校における防犯教育対策										
60歳における20歳以上の自分の歯を有する者の 割合及び60歳における24以上の自分の歯を有す る者の割合の増加										
脳卒中死亡率、罹患率及び脳卒中による新たな ADL低下者										
健康寿命が平均寿命に占める割合										
健康づくりのために運動している人の割合										
1日1000歩以上歩く人の割合										
1日平均歩数										
ボランティアや地域の活動に参加している人の割合										
日常生活の中での買物や散歩などを始め、自分から 積極的に外出する人の割合										
趣味や生きがいを持って生活している人の割合										
1身体活動・運動に慣れる目標の全て										
週1人以上運動を行っている人										
歯の健康に関する学習や活動の場を提供する機 会										
糖尿病予防・循環器病予防・がん予防に関する学 習や活動の場を提供する機会										
糖尿病検診における受診所見者への事後指導										
健診で異常と指摘された人への事後指導										
日常生活において健康の維持・増進のために意 識的に体を動かすよう取り組んでいる										
日常生活において運動をする場所や仲間、時間 がある										
健診した歯周病を有している人の割合の増加										
定期歯科健診受診率										

その他

項目名	1995年	2000年	2005年	2010年	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	2050年
健康で自立できる期間の割合の増加												
主観的な健康指標(自分は健康であると思う人)の割合の増加												
早世に関する指標(65歳未満で死亡する人の割合)の減少												
SIDS(乳幼児突然死症候群)、誤飲による窒息や中毒、溺死、転落、交通事故などの不慮の事故による死亡数の減少												
乳児期にうつぶせ寝をさせている親の割合をなくす												
応急処置や心臓蘇生の方法を知っている人の割合の増加												
高齢者にとっての安全で暮らしやすい住宅環境やその改善方法を知っている人の割合の増加												
家庭内での事故防止対策が実施で、実施予定のない家庭の割合の減少												
自分は健康だと思っている方の割合												
日常気をつけている(生活習慣病の危険因子に係る)生活習慣の項目数が5つ以上の方の割合												
年1回は健康診断を受けている方の割合												
薬物乱用防止キャンペーンの認知度												
幸せを感じたことがある方の割合												
かにもりのある生活を送っている方の割合												
自立高齢者率												
弘道館アカデミー講座年間受講者数												
自分の血圧について正しく認識されている方												
自分適正体重に近づけるようまたは維持するよう心がけている方												
定期的に歯科検診を受けている割合												
毎日1回は10分くらい歯磨きを行なう方の割合												
地域医療支援施設数												
地域がんセンター整備箇所数												
人口10万対医師数												
人口10万対歯科医師数												
看護職員数												
診療放射線技師数												
救急救急士配置率												
地域リハステーション数												
自立高齢者率												
病院に従事する理学療法士・作業療法士数												
機能訓練参加延べ人員												
ハザップによる承認品目件数												
意中車手筋に心がけている方の割合												
かかりつけ薬局を持つ人の割合												
医薬分業率												
大気環境基準の達成率												
光化学スモッグによる検定者数												
上水道等の普及率												
公共用水域のBOD(生物化学的酸素要求量)環境基準の達成												
排水処理率												
悪臭苦情件数												
市町村の一般廃棄物焼却施設からのダイオキシン類総排出量(グラムで100/年)												
緑地計画区域内人口一人あたり緑地公園面積												
歩道リフレッシュ事業完了箇所数												
県営住宅ストックの住戸内のバリアフリー化率												
住宅環境と健康影響に関心がある方の割合												
交通事故による死者数の減少												
シートベルト着用率												
適切な方法を正確に知っている高校生の割合の増加												
性感染症について性格に知っている高校生の割合を増加												
10代人工妊娠中絶実施率を減少												
赤ちゃんを抱いた経験がある高校生の割合を増												
薬物の有害性を知っている高校生の割合												
「母性健康管理指導事項連絡カード」を知っている妊婦の割合を増加												
妊娠中に職場で配慮が受けられる妊婦の割合を増加												
妊娠11週以下(初期)での妊娠の届出率を増加												
妊娠死亡率の減少												
妊娠、出産について満足する者の割合を増加												
妊娠中の飲酒者をなくす												
妊娠中の喫煙者をなくす												
妊娠中の定期健康診査の未受診者をなくす												
周産期死亡率の減少												
全出生数中の低体重児・極低体重児の割合を減少												
出産一ヵ月後に母乳哺育をしている母親の割合を増加												
低体重児に対してカンガルー療法を実施している病院数を増加												
不慮の死亡率を減少												
チャイルドシート使用率を増加												
事故防止対策を実施している家庭の割合を増加												
予防接種の実施率を増加												1歳 BCG68.2-9 50
新生児死亡率・乳児死亡率を減少												
小児科のかかりつけ医を持つ人の割合を増加												

その他

項目名	妊産の健康づくり	高齢者の健康づくり	肝機能障害	骨粗鬆症	たばこ・アルコール・薬物	その他	健やか親子
心臓病を患っている親の割合を増加							
育児について相談相手がいる母親の割合を増加							
子育てに自信が持てない母親の割合を減少							
産後3ヶ月の間に抑うつ気分があった母親の割合を減少							
育児に参加する父親の割合を増加							
子どもと一緒に遊ぶ父親の割合を増加							
児童相談所における児童虐待に関する相談件数							
低公害車の普及、促進							
大気中のベンゼン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレンの環境基準達成率を100.0とする							
道路に面する地域の騒音の環境基準達成率の向上							
水質汚濁の環境基準達成率の向上							
合併汚水処理の環境基準達成率100.0を維持							
ダイオキシン類の環境基準達成率100.0を維持							
大気中の二酸化硫黄の環境基準達成率100.0を維持							
自然環境保全地域などの面積の拡大							
緑とふれあい面積の拡大							
川辺・海岸に親しめる環境が整っていると感ぜられる人の割合を増加							
1人1日あたりのごみ排出量の減少							
一般廃棄物のリサイクル率向上							
産業廃棄物の最終処分量の削減							
産業廃棄物のリサイクル率向上							
県内の温室ガスの総排出量を平成2年度から6.0削減							
フロア回収量の増加							
環境学習への参加者の増加							
自主グループ化を目指した健康づくり事業を実施している市町村数							
胃がん検診受診率							
子宮がん検診受診率							
乳がん検診受診率							
肺がん検診受診率							
大腸がん検診受診率							
基本健康診査受診率							
生活習慣改善指導推進事業実施地区数							
個別健康教育実施地区数							
高齢者の骨折の受療率							
高齢者の転倒による搬送人数							
骨粗しょう症予防対策事業実施区市町村数							
外出頻度が週1回程度以下の高齢者の割合							
近所づれあいのない高齢者の割合							
機能訓練事業実施区市町村数							
自主グループ・家族会活動のある機能訓練実施施設数							
「生きがい活動支援事業」実施区市町村数							
就業している高齢者							
学習活動への参加							
ボランティア等への参加							
食事を楽しみながらできる人の増加							
よくストレスを感じる人の減少							
朝目覚めた時、十分眠れた感覚がいつもある人の増加							
健康と感ぜている人の増加							
生きがいのある人の増加							
人とふれあうことが楽しいと感じる人の増加							
健康寿命の延伸							
60-64歳における生活習慣病発症率の減少							
交通事故死・脳血管障害死亡者の減少							
健康診断を受ける人の増加							
健康について気をつけている人の増加							
まちづくりへの住民参画への参加意向を持つ人の増加							
ボランティア休暇制度のある企業の増加							
年間休日日数が100日以上ある企業の増加							
自分のために費やす時間がほとんどない人の減少							
インターネット、広報、マスメディアにより、安心な生活情報が得られると感じる人の増加							
生涯学習の場と機会の提供に満足する人の増加							
職場へのボランティア休暇の導入など、住民が市民活動に参加しやすい条件の整備に満足する人の増加							
芸術文化にふれあう機会の提供に満足する人の増加							
生活習慣病や感染症の予防など保健予防体制の確保に満足する人の増加							
妊婦の喫煙率							
妊婦の性感染症検査実施率							
母乳哺育の割合(生後1-2ヶ月)							
育児にストレスを感じる母親の割合							
小中高生の喫煙率							
児童生徒の肥満割合							
喫煙率	40代男56.850代男42.960代男45.5→減少						
基本健康診査の受診率	31.1→50.0						
要支援・要介護者の割合		介護認定診査会で把握→減少					
基本健康診査の許機能検査(要医療)と「要指導」の合計の割合		男22.6女6.3→減少					
カルシウム充足率				95.0→100.0(15-19女76.4→100.0)			

その他

項目名	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年
朝食を欠食する人の減少							
1日1食、きちんとした食事を家族2人以上で楽しく30分以上かけてとる人の割合							
外食や食品を購入する時に栄養成分表示を参考にしている人の割合							
自分の食生活に問題があると思う人のうち、食生活の改善意欲がある人の増加							
栄養成分表示の提供店の増加							
学習の場の増加と参加の促進							
学習や活動の自主グループの増加							
薬物濫用検査者の全国順位					ワースト7位	ワースト10位	
健康診断有所見者の割合							
がん発症者率							
健診によるがん発見者のうち早期がんの割合							
標準化死亡率							
高血圧・糖尿病・高脂血症などの予防に心がけている者の割合							
健康診査の受診率							
がん検診受診者率							
市町村の行う集団健康教育の実施回数							
市町村の行う個別健康教育を受ける者							
乳がん自己検診法の教育を取り入れているものの割合							
生活習慣病にかかっている者や予防のための自主グループの育成に取り組む市町村・医療機関							
65歳以上のひとり暮らし(在宅)							
居室中によるひとり暮らし(65歳以上在宅)							
居室中発症率							
居室中再発率							
大腸がん検診普及率							
膝痛患者							
膝関節痛患者							
65歳以上の自立期間							
脳卒中患者で退院後の自立度が低下する者							
高齢者で運動習慣を持つ者の割合							
牛まがいを役割を持つ者の割合							
趣味などで出かける者の割合							
趣味活動など自立支援事業に参加する者の割合							
分譲型介護施設							
栄養指導検診を実施する市町村							
寝たきり予防教育を実施する市町村							
保育所・小学校での世代間交流の場							
バリアフリーの公共施設							
アレルギー疾患に関する正しい知識を持つ人の割合							
アレルギー疾患に関する健康相談の実施市町村数							
アレルギー物質を含む食品表示店							
20代女性の受診率検査が受注者の割合							
3歳児におけるうつ病のない人の割合							
12歳児における1人平均うつ病							
12-14歳における歯肉に病変のない人の割合							
カルシウム摂取量							
朝食欠食率							
間食として甘味食品・飲料を1日6回以上飲食する習慣を持つ幼児の割合の減少							
3歳までにフッ化物歯面塗布を受けたことのある者の割合の増加							
定期歯科健診受診率							
未成年者の喫煙							16-19歳男 20.1女 3.3-0.0
未成年者の飲酒							16-19歳男 16.4女 5.0-0.0
育児・介護休暇制度の活用							
母子健康診査受診率							
宝塚における防犯教育対策							
80歳における20歳以上の自分の歯を有する者の割合及び60歳における24以上の自分の歯を有する者の割合の増加							
脳卒中死亡率、罹患率及び脳卒中による新たなADL低下者							
健康寿命が平均寿命に占める割合							
健康づくりのために運動している人の割合							
1日1000歩以上歩く人の割合							
1日平均歩数							
ボランティアや地域の活動に参加している人の割合							
日常生活の中での買物や散歩などを始め、自分から積極的に外出する人の割合							
趣味や生きがいを培っている人の割合							
「身体活動・運動」に取り組む自衛隊の全て							
毎日正しく歯磨きを行っている人							
歯の健康に関する学習や活動の場を提供する場							
糖尿病予防・循環器病予防・がん予防に関する学習や活動の場を提供する機会							
新設検診における異常所見者への事後指導							
健診で異常と指摘された人への事後指導							
日常生活において健康の維持・増進のために意図的に体を動かすよう出かけている							
日常生活において運動をする場所や仲間、時間があふ							
歩いた歩数と歩速を測ることができる歩数計の普及							
定期歯科健診受診率							